

三 解雇ハ向フテ年間絶對ニ保證スルコト

三 事業閑散時ニ際シテモ第一第三日曜日ヲ除ク外毎日定時間ヲ
持續スルコト

四 退職手当

勤続員ニ年以テ半年未満ノ者ハ日給拾日分半、年ヲ増ス毎日
拾日分ヲ加算サスルコト

◎ 會社側揭示

(三月二十四日)

一 重備縮少ヨリ解雇スル場合、関東底回同業者ニ劣カル年當支給額
一 本年申ハ會社ノ都合ニヨリ解雇スルコトナレ、猶ホ少クモ定時間就業
ヲ持續セシム故安ニシテ業務ニ勉勵セラレタシ
一 老衰若クハ疾ニ病其取ニ堪ハズ退取ヲ申出デ當社之ヲ認めタル
場合、退職手当ハ、年以上勤続者ハ最低、日給三十日分ヲ支給
ス、勤続年數ニヨリ増加支給率等ハ並ニ規則トシテ一般ニ及
表ス、

二月廿四日附揭示ノ説明

今廿四日附ヲ以テ揭示シマシタ事項ニ付キ會社ノ眞意ヲ誤解セラレナイ爲メニ左ニ揭示ノ説明ヲ
致シマス

今回交渉委員ガ最初解雇手当及退職手当ノ二項ヲ會社ニ申出デラレタ理由ノ眼目ハ昨今造船界ノ
不振ナル際更ニ華盛頓會議ノ結果海軍縮少案ガ成立シ一層失業ノ不安ニ襲ハレテ居ル故此際職工
諸君ノ安心ヲ得ル爲メ解雇及退職手当ヲ定メテ貰ヒタイト云フコトデアリマシタ

會社モ諸君ノ此ノ不安ハ尤モノコト、思ヒマシタカラ從來之ニ對シ會社ガ種々心配シテ居タ事實
ヲ話シ又現ニ吾々同業者間ニテモ軍備縮少ニヨリ解雇手当ハ同一ノ取扱ニシヨウデハナイカト云
フコトヲ昨年末頃ヨリ屢々相談中デアリマスガ此事ハ極メテ重大ノ事デ有ツテ官民協同ノ上解決
ヲ要スルコト故目下同業者ヨリ政府ヘモ建議中デ今日直ニ何日分ノ手当ヲ支給スルト云フコトヲ

言明スルコトガ出來ナイ狀況ニアルノデスカラ此點ハ良ク會社ノ立場ヲ御承知アリタイノデス
右様ナ次第デ有リマスガ、今日數字ヲ以テ會社ガ之ヲ示サナイ以上ハ諸君ガ安心出來ナイト云ハ
ル、カラ夫レナラバ會社ハ關東同業者ノ何レニ比シテモ少クナイ手当ヲ出スト云フコトヲ言明シ
タノデスカラ之デ此問題ニ關スル諸君ノ安心ハ得ラレルモノト思ヒマス

猶ホ軍縮ニヨリ解雇手当ハ夫レ良イガ會社ノ都合ニヨリ解雇手当ハ、ウカト云フ質問ガ有リマ
シタカラ此點ノ諸君ノ不安ヲ除ク爲メ本年中ハ會社ノ業務不振ニヨリ解雇ハシナイト云フコトヲ
言明スレバ此問題ハ頗ル明瞭デアリマスカラ諸君ノ安心ハ得ラレタモノト信ズルノデス、併シ本